

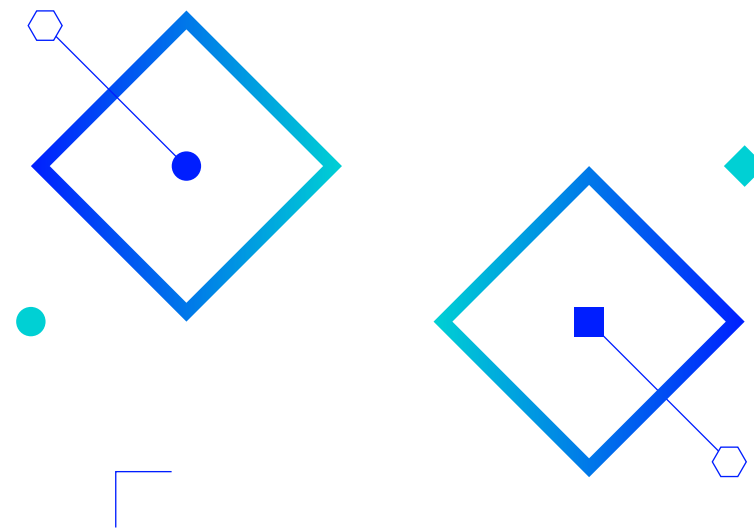
LSEG FX

取引ワークフローをカバーするエコシステム

1 Workspace

日本の資産運用会社は、米国の資産に投資する際に日本円を米ドルに交換する必要があります。

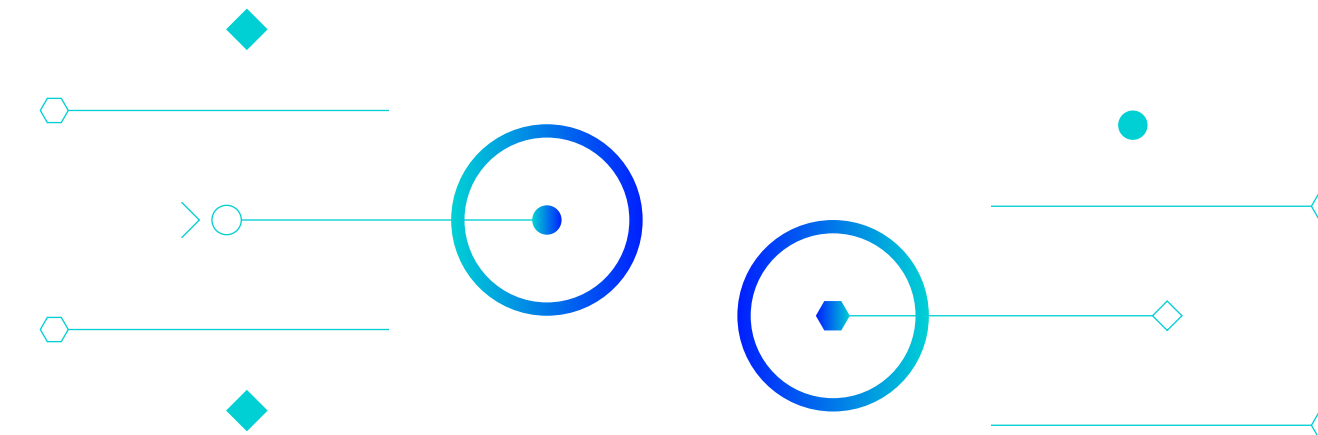
Workspace for FX Tradingを利用して市況情報やニュースをモニタリングします。



2 FXall®

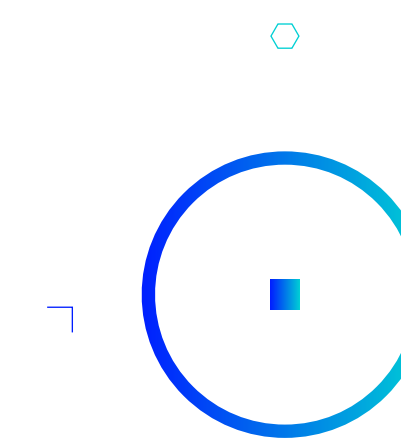
日本の資産運用会社が米ドル調達する取引を執行するため**FXall**を用いて取引可能なレートの提示を複数の銀行にリクエストします。

複数の銀行から取引可能なレート提示が行われ、資産運用会社は最良のレートで取引ができます。



3 Settlement Center

銀行は、資産運用会社（顧客）からのオーダーを執行すると、FXallから取引の詳細が**Settlement Center**に直接送信されます。



4 LCH ForexClear

LCH ForexClearを通じて取引を清算することが可能です。取引の詳細は、この取引に関わったすべての関係者と共有することも可能です。

5 Electronic Trading

銀行は資産運用会社から受取ったオーダーのすべてをヘッジする際に、ヘッジすべきポジションのエクスポージャーを計算します。**Electronic Trading**はヘッジすべきポジションを自動で計算し、銀行間市場でヘッジ取引を執行します。

9 Trade Notification

取引執行通知は、**Trade Notification**を通じてリスク管理ツールやカウンターパーティーにも自動送信されます。

8 Compliance Archive Deal Tracker Suite

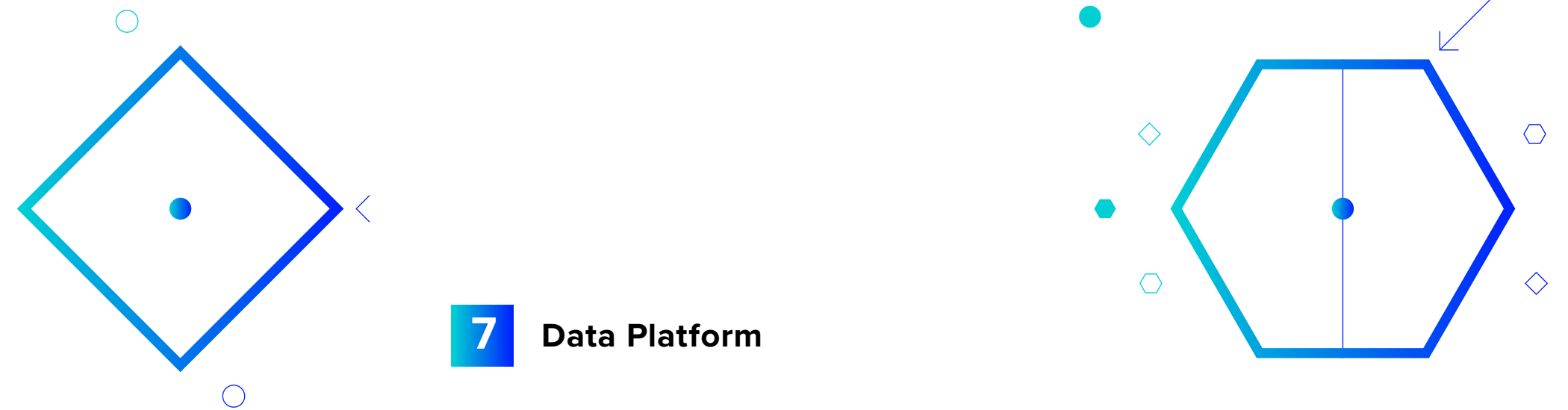
ヘッジ取引の内容は、取引プロセスの確認、記録保持、規制遵守、アーカイブ処理のため自動で記録されます。

7 Data Platform

Data Platformにマーケットデータとして取り込まれます。

6 Matching

大きなポジションのヘッジ取引を確実に執行するために、**Matching**を利用します。このサービスは高頻度取引（HFT）を行うファンドのニーズにも対応できます。取引執行にかかる時間は数ミリ秒です。



LSEG FX